

バグダッド日誌(6月13日)

○日本代表として

キャンプ・ヴィクトリーには20数カ国からの将兵が勤務している。そのほとんどの方が尊敬に値し、ともにイラクの復興という同じ志を持つに値する人ばかりなのだが、沢山の人がいれば中にはそうでもない方もいる。

「帽子を被らず、くわえタバコで歩く」「ピックアップ・トラックの荷台に乗って移動する。」「勤務時間になっても集合できない」「アイスクリームを食べながら外を歩く」、食堂では「列に待っている間につまみ食いをする」「ジュースを飲みながら歩く」等々、各国の国旗をつけた戦闘服を着てよくも恥ずかしくもないと、つい眉をひそめてしまう。

バグダッド連絡班は、一人一人が「日本代表」、「日の丸を背負う気概」をもって勤務している。

○[] サマーワ訪問

本日、[] がMNC-I副司令官 [] 視察に同行してサマーワを訪問している。二人が不在となるとなかなか残っている方は大変なのだが、折角の機会であるのでよくサマーワを見てきて欲しいと思っている。バグダッド掃隊後の感想が楽しみである。



バスラLO日々業務報告(6月13日1900)

区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 [] [] (警戒態勢) : []
2 特記事項	[]
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE) の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集 : [] (3) 定例会議への出席 : 司令部朝・夕会議、J2・J3・J9認識統一会議
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議出席
5 その他(備考)	